



市政NEWS

月一会 つきいちかい 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町390-8アトリエール102

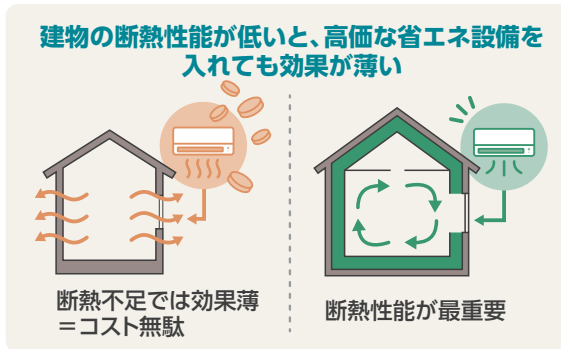
TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671

E-mail : office@fushimiyukie.com

【活動報告】超省エネ住宅「パッシブハウス」の技術を公共施設へ

脱炭素社会の実現と再生可能エネルギーの活用に取り組む市議で横浜市内の高断熱・高気密住宅であるパッシブハウスを視察しました。地球温暖化対策が急務となる中、極めて少ないエネルギーで快適な居住空間を実現するこの技術を、老朽化する公共施設や学校での応用を検討するため、一般社団法人パッシブハウス・ジャパン森みわ代表理事の自宅に赴きました。

この視察から「建物の断熱性能を高めること」が最も重要で、それができていないと、どんなに高価な省エネ設備を入れても効果が薄く、結果的に無駄なコストがかかってしまうという考えに至りました。



すでに建っている公共施設（既存施設）を根本的に高断熱改修するのは、厳しい部分もありますが一部の改修は可能であること、新しく建てる公共施設については、高断熱化の考え方を取り入れていく必要があると考えます。しかし、行政や一部の市議の間で高断熱化の考え方への理解は進んでいるものの、まだ「具体的な行動に移る前」の段階のように感じました。



ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング) =消費エネルギー実質ゼロを目指す建物

現在の問題点

- 知識不足・補助金期限で中途半端な計画
- 高断熱化不足で維持費増 = 税金の無駄？

目指すべきZEB

- パッシブデザインを取り入れ高断熱化を徹底
- 市で政策を牽引し、実質的な性能が伴ったZEB達成へ！

ZEB化の課題

ZEBは「NetZeroEnergyBuilding(ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング)」の略で、建物が年間に消費するエネルギーを実質ゼロにすることを指した建物のことを指します。主にオフィスビルや学校、病院などの大型建築物が対象です。

現在、国の補助金やZEB申請を急ぐあまり、高断熱化という建物の「基本のキ」が伴わない施設が多く建設されています。結果、「維持費がものすごくかかる」性能の悪い公共建築が増え「税金の無駄遣いではないか」との声があがっています。

またドイツなど海外で常識となっている高断熱・パッシブデザインの知識が、日本の建築実務者の中で不足しています。さらに自治体が高性能化を求めても、設計事務所側が「補助金期限」などを理由に設計変更を拒否し、中途半端な性能で計画が進んでしまう事例などもあるようです。新規の公共建築物において、ZEBを達成するためにも、まず高断熱化の「基本のキ」を徹底するよう、市の政策を牽引していきたいと思えます。



ココに注目!!

戸塚ふれあい区民祭り開催 北海道下川町との 友好交流深める

戸塚ふれあい区民祭りが11月3日に開催されました。戸塚区と北海道下川町は昭和57年に友好交流協定を締結して以来、長年にわたって交流を深めています。ふれあい祭りでも下川町のブースが設けられ、特産品の販売や人気の木工ワークショップが行われました。また下川町とは青少年交流に力を入れており、戸塚の子ども達が下川町でキャンプを楽しんだり、下川町の子ども達が戸塚区内でのホームステイを実施したりと活発な交流を行っています。

お天気にも恵まれ、たくさんの方が来場しました。



とつかの野菜で Cookingu



間引き大根のニンニク炒め

1

大根の葉は根より栄養が高い緑黄色野菜です。
βカロテンもカルシウムも豊富で健康効果も◎



ゴマ油と鷹の爪、ニンニクをフライパンで軽く炒めて葉から根までザクザク切って一緒に炒めます

2

3

全体的にしんなりしてきたら、塩コショウで味をととのえたら出来上がりです



誰にでもやさしい街を。 女性議員として女性代表として三期目も働きます。



子育て

- 妊婦初診無料化、妊娠期や出産期の生活応援助成
- 育児休業明けとなる1歳児や2歳児の受入れ枠の拡大
- 一時預かり事業の拡充
- きめ細かい子供・子育て施策を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めています



安心・安全

- 避難ナビアプリなど活用し横浜独自の避難所受け入れや、必要物資・救急キットの市内各所への配布・活用システムを研究・検討します
- 消防士・消防団の訓練環境を整備します
- 大型公園の完全禁煙化を推進します
- 夜間でも誰もが安全・安全な道路環境を整備します



教育

- 増え続ける児童虐待、いじめに対応するため児童相談所のAI・ICT導入による体制強化
- 小・中学生に配布したタブレットへの相談アプリ導入を進めます
- 子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定を目指します
- 学校のトイレ洋式化



環境

- 保土ヶ谷ゴミ焼却処理工場再整備で最新の脱温暖化設備導入や余熱を活用した畑づくりなど環境学習機能を充実させます
- 省エネ再エネ設備の導入などによりスマート自治・町内会館化を目指し、地域社会からの啓発に活用します
- 「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」のもと横浜からカーボンニュートラル達成をけん引します



医療・福祉

- 希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します
- 米軍根岸跡地に市大医学部・市大センター病院の速やかな移転を進めます
- 要介護3以上の個別避難計画の策定を着実に進めます
- スポーツを通じて身体的障害・知的障害・精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いしてくださる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ ☎045-443-5757

日々の活動は、ホームページ
または各種SNSで更新中!

公式
ホームページ

